

【別紙】

履行確実性の審査・評価のための追加資料等

令和4年7月1日制定

1. 履行確実性評価

低入札業務では、業務成績が低くなる傾向があり、技術提案された内容が適正に履行されないおそれがある。このことから、技術提案内容の履行の確実性について、厳格に評価する必要があることから、総合評価落札方式にて発注される業務について、品質を確保するための調査基準価格(以降「調査基準価格」という。)を設定し、「履行確実性」の評価を加えて技術評価点を算出する。

2. 調査基準価格

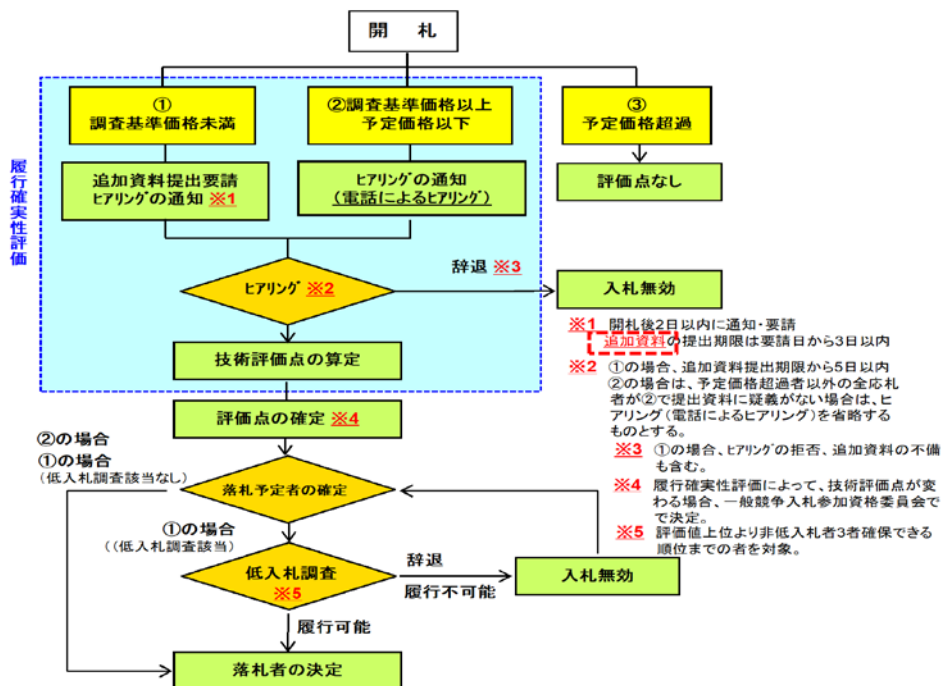
各業種における調査基準価格は、平成16年6月10日付け国官会第367号最終改正 令和4年2月24日国官会第20279号「予算決算及び会計令第85条の基準の取扱いについて」中の記2(2)の基準に基づき算定する。【最新の改正を確認願います。】

3. 履行確実性評価の流れ

調査基準価格未満で入札した応札者に対しては、ヒアリングの実施、追加資料提出を求めることとする。(共同企業体の場合は、全構成員に対して追加資料を求める。)

ヒアリングの出席者には、配置予定管理技術者を必ず含め、資料の説明が可能な者をあわせ、最大で3名以内とする。

(予定価格超過者以外の全応札者が②で提出資料に疑義がない場合は、ヒアリング(電話によるヒアリング)を省略するものとし、別紙3、参考様式5を作成し審査会・資格委員会等へ説明する。別紙3には『提出資料に疑義がない』で整理。(別紙3-1、3-2、3-3は省ける。))



4. 追加資料

入札額が調査基準価格に満たない場合、以下の通り追加資料の提出を求めるものとする。

| | |
|-------|------------------------------|
| 様式1 | 当該価格で入札した理由 |
| 様式2 | 入札価格の内訳書、入札価格の内訳書の明細書 |
| 様式2-1 | 一般管理費等内訳書 |
| 様式3 | 当該契約の履行体制 |
| 様式4 | 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況 |
| 様式4-1 | 手持ち業務の人工 |
| 様式5 | 配置予定技術者名簿 |
| 様式5-1 | 直接人件費内訳書 |
| 様式6 | 手持ち機械等の状況(測量・地質調査に限る) |
| 様式7 | 過去において受注・履行した同種・類似業務の名称及び発注者 |

その他添付資料

- 再委託先からの見積書(再委託先の押印があるもの)
- 過去3ヶ月分の給与支払額が確認できる給与明細書、賃金台帳の写し及び過去3ヶ月分の法定福利費(事業者負担分)の負担状況が確認できる書面の写し。
- その他発注者が要求する資料。

なお、配置予定技術者名簿には、配置予定技術者(管理技術者、担当技術者、照査技術者)及び再委託先技術者を記載するものとする。

5. 審査項目

履行確実性評価は、審査の視点の4項目について実施し、公正、公平な審査を適切に行う。

| 審査項目(視点) | | 審査内容 |
|----------|------------------------------|--|
| a | 業務内容に対応した費用が計上されているか | 直接人件費、直接経費、その他原価、一般管理費等が必要額を確保しているか |
| b | 配置予定技術者に適正な報酬が支払われることになっているか | 配置予定技術者への適正な報酬の支払いが確保されているか 配置予定技術者の人工が適正であるか |
| c | 品質管理体制が確保されているか | 照査予定技術者への適正な報酬の支払いが確保されているか 照査予定技術者の人工は適正であるか |
| d | 再委託先への支払いは適正か | 再委託業務内容を再委託先が確認しているか |

6. 評価項目

審査審査項目 a～d 毎に審査(○×評価)した上で、5段階(A～E)で総合的に評価し、履行確実性に関する度合い(履行確実性度)を技術提案評価点に乘じることにより評価する

「履行確実性度」 = (「○」と審査した項目数) / 4(全項目数)

| ○と審査した 項目数 | 評価 | 履行確実性評度 |
|---------------|----|---------|
| 4 | A | 1 |
| 3 | B | 0.75 |
| 2 | C | 0.5 |
| 1 | D | 0.25 |
| 0 | E | 0 |

α

7. 技術評価点の算出

$$\text{技術評価点} = (\text{企業、配置予定技術者の経験及び能力}) + (\text{履行確実性評価前の技術提案評価点}) \times \alpha (\text{履行確実性度})$$

(1) 総合評価落札方式(標準型)

| 評価値 | | | | | |
|------------|-----------|----------------|----------------|----------------------|-----------------------|
| 価格評価点 | 技術評価点 | | | | |
| | 企業の経験及び能力 | 配置予定技術者の経験及び能力 | 技術提案評価点 | | |
| 履行確実性評価前 ⇒ | 価格評価点 | 企業の経験及び能力 | 配置予定技術者の経験及び能力 | 実施方針 | 評価テーマ |
| 履行確実性評価後 ⇒ | 価格評価点 | 企業の経験及び能力 | 配置予定技術者の経験及び能力 | 実施方針 $\times \alpha$ | 評価テーマ $\times \alpha$ |

(2) 総合評価落札方式(簡易型)

| 評価値 | | | | | |
|------------|-----------|----------------|----------------|----------------------|--|
| 価格評価点 | 技術評価点 | | | | |
| | 企業の経験及び能力 | 配置予定技術者の経験及び能力 | 技術提案評価点 | | |
| 履行確実性評価前 ⇒ | 価格評価点 | 企業の経験及び能力 | 配置予定技術者の経験及び能力 | 実施方針 | |
| 履行確実性評価後 ⇒ | 価格評価点 | 企業の経験及び能力 | 配置予定技術者の経験及び能力 | 実施方針 $\times \alpha$ | |